

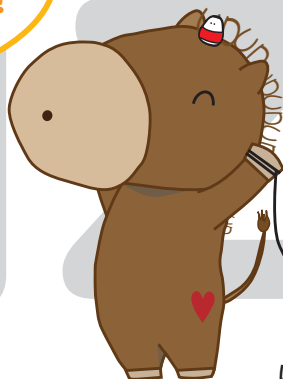
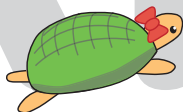


会津若松市をハートで
いっぱいなまちに！

誰にでもやさしいまち
誰にでも住みよいまちに！



かめちゃん



ゆにばくん



やさしいね！
ユニバーサルデザインのまちって

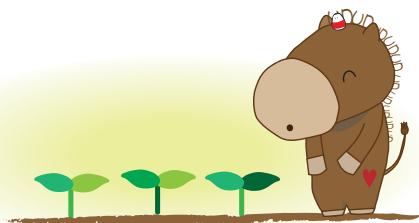
さあ、今日からはじめよう！

UD

会津若松市

やさしいね！ユニバーサルデザインのまちって ～さあ、今日からはじめよう～

もくじ 目次



はじまり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

1. ユニバーサルデザインってなあに？・・・・・・・・・・・・・3～7

- ・ ユニバーサルデザインってなあに？
- ・ ユニバーサルデザインの7つの^{げんそく}原則
- ・ ユニバーサルデザインとバリアフリーって^{なに} ^{ちが}何が違うの？
- ・ どうしてユニバーサルデザインが必要^{ひつよう}なの？
- ・ 会津若松市^{あいづわかまつし}でユニバーサルデザインを^み見つけてみよう！

コラム ^{やまぐちのりこ}山口乃子さん・^{こばやししんじ}小林真司さんへのインタビュー・・・・・・・・・・・・・8～9

2. 会津若松市のユニバーサルデザインへの^{かんが} ^{かた}考え方・・・・・・・・・・・・・10～12

- ・ 会津若松市では^{くたいてき}具体的にこのようなこと^と ^くに取り組んでいくよ！

3. ユニバーサルデザインはハードだけじゃない！・・・・・・・・・・・・・13～14

- ・ みんなでユニバーサルデザインに取り組もう！

コラム ^{いしざきやすこ}石崎恭子さん・^{にへいふみ}二瓶郁さんへのインタビュー・・・・・・・・・・・・・15～16

4. ユニバーサルデザインについてのお^し知らせ・・・・・・・・・・・・・17～18

わたし
私は、**かめちゃん**！
かんこう
会津若松市に観光に来たの。

ある だんさ
私は歩いたり、段差を
のぼ にがて
上るのが苦手だから、ちゃんと
ふあん
観光できるか不安だなあ・・・。

パカパカ・・・

やあ！
ぼくは、**ゆにば**。
会津若松市にようこそ！

はじめまして。
私、かめちゃん。
よろしくね！

会津若松市ではね、
ユニバーサルデザインのまちづくり
に取り組んでいるんだ！

ユニバーサルデザイン？
なにそれ？

くわ
詳しく知りたいな！

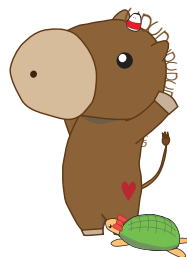
だから、そんなに
しんぱい
心配する必要はないよ。

やさしいね！ユニバーサルデザインのまちって

1. ユニバーサルデザインってなあに？

ユニバーサルデザインは「はじめから、すべての人の多様なニーズを考慮し、年齢、性別、身体的能力、言語などの違いにかかわらず、すべての人にとって安全・安心で利用しやすいように、建物や製品をつくったり、情報やサービスなどを提供する考え方」のことなんだ！

ユニバーサルデザインは、英語の頭文字をとって「UD」(ユーディー)とも言っているよ。



ユニバーサルデザインの基本的な考え方は、次のとおりだよ！

すべての人が対象！

ユニバーサルデザインは高齢者や障がいのある人だけのための特別な取り組みではなく、すべての人に対して、生活や活動がしやすい環境づくりを行うということなんだ！



はじめからの発想！

ユニバーサルデザインは、あとの対応ではなく、はじめから、すべての人のためのことを考えて、生活・活動しやすい環境づくりを行うものだよ！



終わりのない取り組み

ユニバーサルデザインは、高齢者や障がいのある人などの特定の人の生活や活動が快適になれば取り組みが終わるというものではないんだ。すべて人の便利さを高めていくことを目指し、今より少しでも利用しやすいものになるよう、見直し、改善に絶えず取り組んでいく姿勢が大事なんだ！



1. ユニバーサルデザインってなあに？

ユニバーサルデザインの7つの原則

利用しやすい、快適な生活になるために考える視点として「ユニバーサルデザイン7原則」というものがあるんだ！

原則1 ^{だれ}誰もが^{こうへい}公平に利用できること

原則2 ^{つか}使う上で^{じゆうど}自由度が高いこと

原則3 ^{かんたん}使い方が簡単ですぐ分かること

原則4 ^{ひつよう}必要な情報が^{りかい}すぐに理解できること

原則5 うっかりミスや^{きけん}危険につながらないデザインであること

原則6 ^{むり}無理な姿勢をとることなく、^{ちから}少ない力でも^{らく}楽に使用できること

原則7 アクセスしやすいスペースと^{かくほ}大きさを確保すること



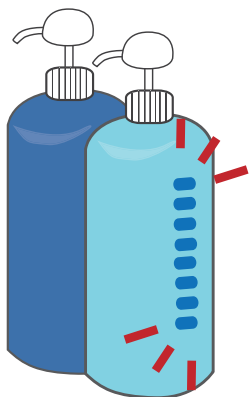
「ユニバーサルデザイン」という言葉は、アメリカ・ノースキャロライナ州立大学で、建築^{けんちく}やもの^{けんきゆう}の形を研究していたロナルド・メイス教授によって、1985年に初めて提唱^{ていしょう}されたんだ。その後、上記^{じょうき}の7つの原則がメイス教授^{ふく}を含む建築家やデザイナー、技術者^{ぎじゅつしや}らによってまとめられたんだ。



↑ロナルド・メイスさん



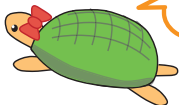
メイス教授も障がいがあり、車いすで生活していたんだ。



シャンプーに、ボコボコした^{てんじ}点字のようなものがついているのは知っていた？ これはね、目を閉じていてもシャンプーとリンスを^{みわ}見分けることができるようになっているんだよ！

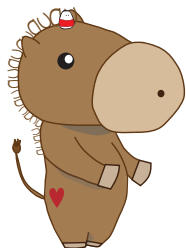
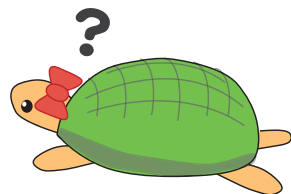


へえ！これもユニバーサルデザインの一つなんだね！

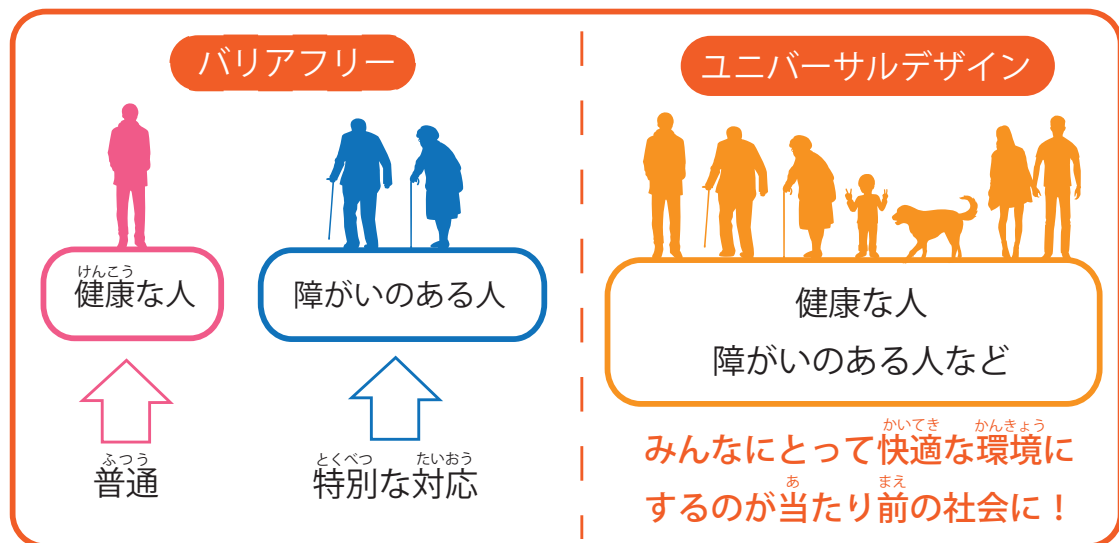


1. ユニバーサルデザインってなあに？

ユニバーサルデザインと バリアフリーって何が違うの？



下の図を見て！バリアフリーは、障^{しょう}がいのある人が社会生活をする上^{しょうへき}で障壁（バリア）となるものを取^とり除^{のぞ}くことだよ。ユニバーサルデザインはこの考^{かんが}え方^{かた}を一歩^{いっぽ}進^{すす}め、はじめから、すべての人の障壁（バリア）をつくらない取^とり組^{ぐみ}みなんだ！



違いははっきり分けにくいけれど、一般的^{いっぱんてき}には次^{つぎ}のようにいわれているよ。
でもどちらも快適な環境や社会を目指^{めざ}していくものという点^{てん}では、共通^{きょうつう}しているんだ。

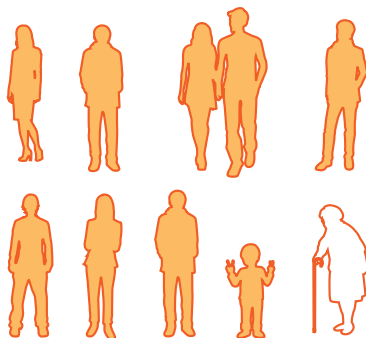
区分	バリアフリー	ユニバーサルデザイン
対象となる人	お年寄りや障がいのある人など特定の人	年齢、性別、能力、言語などの違いにかかわらず、すべての人
発想・対応	すでに存在している障壁（バリア）を取り除く（後から改善する）	障壁（バリア）をはじめからつからないようにする（はじめから快適なものをつくる）
取組み方	特定の人 ^{とくてい} が不自由 ^{ふじゆう} なく利用 ^{りよう} できるようにすれば、取組みが終わり	現状より少しでも利用しやすいもの ^{げんじょう} にすることを ^{みなお} 目指 ^{めざ} して、見直し、改善 ^{かいぜん} に絶えず取組み

1. ユニバーサルデザインってなあに？

どうしてユニバーサルデザインが必要なの？

会津若松市の65歳以上の人の割合

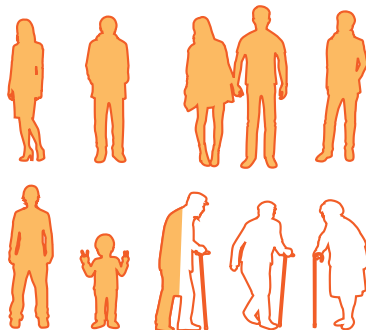
1985年



全人口の11.7%が高齢者

約10人に1人

2010年



全人口の25.6%が高齢者

約10人に2.5人
(約4人に1人)

(資料：国勢調査より)

上の図を見て分かりますとおり、高齢者の数が年々増えていっているんだ。年をとるにしたがって、体が思うように動かない人が増えてくるから、日常生活に不便や不自由を感じることもない社会づくりが、これからは大切なんだよ。

また、以下のこともユニバーサルデザインが必要な理由だよ！



障がいのある人の社会参加



障がいのある人も、障がいのない人と同じような生活を送れる社会に！

国際化が進んでいるよ！



地域に住んでいる外国人が住みやすいまちに！
外国人観光客にも観光しやすいまちに！

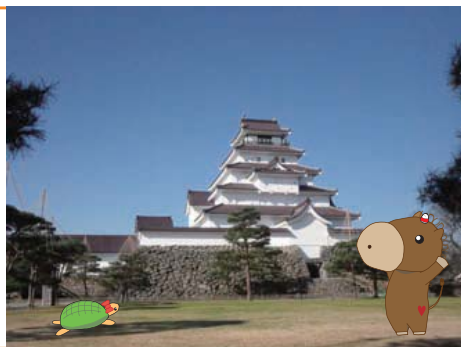
1. ユニバーサルデザインってなあに？

会津若松市でユニバーサルデザインを 見つけてみよう！



- 🐵 : まずは、会津若松駅！
🦉 : 黄色いラインが引いてあるね。
🐵 : これは点字ブロックだよ。目の不自由な
人がある人々のために目印なんだ！
🦉 : へえ！知らなかった！
🐵 : 点字ブロックはまちの中にたくさんある
から、探してみてね。

- 🐵 : 次は鶴ヶ城だよ。
🦉 : わあ、お城だあ！すごくきれい！
🐵 : 景観といって、住んでいる人や観光客の
ために美しい風景にしていけることも、ユ
ニバーサルデザインの一つなんだよ。
🦉 : 快適な環境をつくるには、きれいな景色
も大切なんだね。



- 🐵 : ここは會津稽古堂という施設だよ。
🦉 : きれいな施設だね。
🐵 : ここは、車いす対応のエレベーターや
多目的トイレ、授乳室などユニバーサ
ルデザインに配慮した施設なんだ。
🦉 : 誰もが使いやすいようにしているのね！


- 🐵 : 今度はバスに乗るよ！
🦉 : このバスはスロープが付いているね。
これならわたし一人でも乗れるわ！
🐵 : 床が低くなっていてお年寄りや子どもに
も乗りやすくなっているバスが増えてき
ているんだよ。





会津若松市ではユニバーサルデザインに取り組んでいる人が、たくさんいるんだ！インタビューしに行ってみよう！
まずは、山口さんと小林さんだよ！




：この方は山口乃子さん。アネッサクラブという団体で活動されているよ！

山口さん、こんにちは。ゆにばです！

：こんにちは！かめちゃんです。

山口：こんにちは。山口です。

：さっそくお聞きします！ここではどのようなユニバーサルデザインについて、活動されているんですか？

山口：私たちの代表的な活動は、大町通りで『4つのどうぞ』というものを行っています。大町通りは1.5Kmほどあるので、その距離を快適に歩いていただくために『4つのどうぞ』が考えられたんです。大町の各お店でトイレをお貸しする『トイレをどうぞ』、お茶をお出しする『お茶をどうぞ』、疲れた方に『椅子をどうぞ』、お荷物をお預かりする『お荷物をどうぞ』の中から、そのお店で出来ることをやっています。会津ではもともとなじみのお客様にはそういう風習はあったのですが、私たちは「どなたにでも」という思いからおもてなしの気持ちを分かりやすくプレートとして形にしました。

：素敵な活動ですね！商人の方のあたたかい心づかいが伝わってきます！

山口：私たちは通りにハートを入れてそれを形にしていますので、活動そのものがユニバーサルデザインだと思っています。

みんなで居心地のよいまちにしたいものです。

：そうなんですね！何か市民の方に伝えたいことはありますか？

山口：日常の中で、会津の自然や人やものと素直に向き合って、響き合って暮らせばいいですね。そこから「元気や創造」が生まれるのではないのでしょうか。

 ：山口さん、ありがとうございました！



: 小林さん、こんにちは。

: こんにちは！かめちゃんです。

小林：こんにちは。小林です。

: 小林さんは、会津若松市国際交流協会という団体で活動されているんだよ。

: 具体的には、どのようなユニバーサルデザインの活動をされている団体なんですか？

小林：会津若松市国際交流協会は、地域の活性化と多文化共生を目標として活動しています。本市には700人を超える外国人が住んでいらっしゃいます。その人たちも含め、ともに会津若松市民として暮らしやすいようにするのが一つです。例えば、国際交流事業や日本語を話すための会話教室を開いたりとか、通訳・翻訳のお手伝いをしたりといった活動です。また、観光に来た外国人に対して、やさしい情報提供の活動も行っています。私たちは外国人も同じ一人の市民として生活しやすくなってほしいと思いながら活動しています。

: なるほど！外国の方と接する上で心がけていることはありますか？

小林：『やさしい日本語』で話すということを心がけています。どういう言葉かというと、相手が理解しやすい言葉です。その人の国の言葉が分からなくても『やさしい日本語』で話してあげることで伝わる場合もあります。みなさんも、外国人から声をかけられたら『やさしい日本語』で話してみてください。そういうことを心がけるだけでもぜんぜん違うんです。

: そうか！外国語が話せなくても、しりぞみする必要はないんだね。私もぜひ外国の人と交流してみたいよ！

: 小林さん、ありがとうございました！



笑顔は世界共通のコミュニケーション！

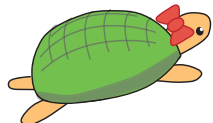
笑顔は世界共通です。言葉は通じなくても、笑顔は人の心を明るくします。まちのみんながニコニコしていれば、言葉の通じない外国人も、会津を訪れた観光客も、会津を大好きになってくれるでしょう。会津若松市が笑顔であふれるまちになってほしいです。

やさしいね！ユニバーサルデザインのまちって

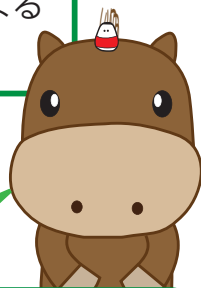
2. 会津若松市のユニバーサル

デザインへの考え方

それじゃあ、実際に会津若松市ではユニバーサルデザインによるまちづくりについてどのような考えをもっているの？



会津若松市の目標とする
ユニバーサルデザインのまちは・・・



「すべての人にやさしく、暮らしやすいまち」

ユニバーサルデザインの考え方に^{もと}基づき、人にやさしく、誰もが安心して快適に暮らすことができる活動しやすいまちづくりを^{すすしん}推進します。

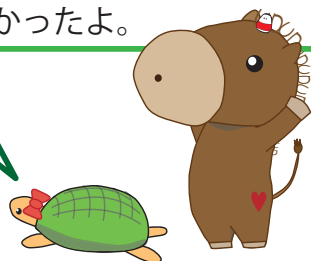
★ 会津若松市ユニバーサルデザインシンポジウムを行いました！



これは、平成23年9月に行われたシンポジウムの様子だよ。そこで、市内^{ようす}で活動している団体の方々などのお話を聞いたよ。

このシンポジウムをと^{たても}おして、建物や道路などのハード整備^{どうろ}ももちろん大切^{せつ}なんだけど、人への思いやりややさしい心づかいといった、「こころのユニバーサルデザイン」も大切なんだということが分かったよ。

へえ！私もシンポジウムに^{さんか}参加したかったな！
もっとユニバーサルデザインについて、みんなに知ってもらえるといいね。



会津若松市では具体的に

このようなことに取り組んでいくよ！



①「すべての人のため」という意識づくり

- ☐ ユニバーサルデザインの考え方を広め、市民への理解促進を図ります。
- ☐ ユニバーサルデザインについて学べる機会をつくります。
- ☐ 普及するための人材の育成や活動団体などの支援に努めます。
- ☐ 「おもいやりのところ」や「おもてなしのところ」づくりを進めます。



②「すべての人のため」の社会・環境づくり

- ☐ みんなで支えあう地域づくりや交流の場、社会参加しやすい環境づくりに努めます。
- ☐ 安全・安心な環境づくり・体制づくりに努めます。



③「すべての人のため」のまちづくり

- ☐ 公共建築物や公園などについて、誰もが利用しやすいよう施設の整備に努めます。
- ☐ 道路や歩道など、安全で快適な歩行空間の整備に努めます。
- ☐ すべての人に分かりやすい案内表示の整備に努めます。
- ☐ 誰もが利用しやすい公共交通サービスの提供に努めます。



④「すべての人のため」の情報・サービスづくり

- すべての人が必要な情報を入手し利用できるよう、さまざまな手段により分かりやすく提供していきます。
- 災害や事故などの緊急な情報について、すべての人に迅速・的確に提供できるよう努めます。
- 窓口におけるサービスの向上や分かりやすい行政文書等の提供など、気配りのあるきめ細かなサービスの提供に努めます。



⑤「すべての人のため」のもの（製品）づくり

- ユニバーサルデザインのもの（製品）についての情報を広め、普及に努めます。

🍀 ワークショップで出された改善してほしいところ



まちの中UDチェック

会津若松駅前の地下道は、階段が急でちょっと薄暗いね。

歩道が狭くでこぼこしていて歩きにくいね。



会津若松市には、道路や建物などハードの部分の改善点もたくさんあるよね。だけど、ハードの部分直すにはお金も時間もかかるし、なかなかすぐにはできないところもあるんだ・・・。

そっかあ・・・、会津若松市をユニバーサルデザインのまちにするために、私たちにできることないかな？



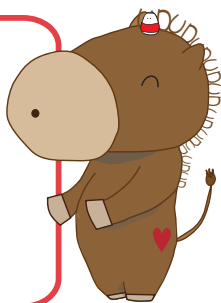
やさしいね！ユニバーサルデザインのまっちゃって

3. ユニバーサルデザインは ハードだけじゃない！

ハード・・・^{たてもの}建物、^{どうろ}道路、^{せつび}設備、^{ひょうしき}標識など

ソフト・・・^{じょうほうていきょう}サービス、^{おも}情報提供、^{おも}思いやりなど

ユニバーサルデザインというのは、道路や設備を整備するだけのものではないよ。何か困ってる人に声をかけてあげたり、思いやりのあるサービスを提供したりすることも、立派なユニバーサルデザインなんだ。



★たとえば、こんなこともユニバーサルデザイン！

にもつ も
荷物持ちま
しょうか？

ありがとう。

おも
重い荷物を持っている
お年寄りの方に

「荷物を持ちましょうか？」
と声をかける！！

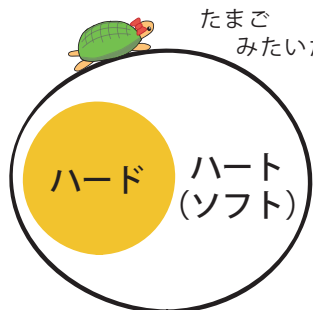
ここは
どこだろう？

何かお困り
ですか？

みち まよ
道に迷っている人に

やさしく、道を教えてあげる！

♡ ハードをハートで



たまで
みたいだね！

ソフト＝ハート。ソフト（情報提供やサービスなど）のユニバーサルデザインはハート（思いやり）で行うもの。ハード（建物など）の問題も、ソフトで包む（補う）ことで乗り越えられることがあるよ。ユニバーサルデザインのまちづくりには、ソフトの取り組みが重要なんだ。

3. ユニバーサルデザインはハードだけじゃない！

みんなでユニバーサルデザインに取り組もう！

安心して快適に生活することのできるまちにしていけるためには、みんなで力を合わせて進めていくことが重要だよ。まず、ユニバーサルデザインの考え方を理解し、一人ひとり、自分ができることから少しずつ行動に移していくことで、まちはどんどん良くなっていくんだ！！

たとえば、こんなことをやってみませんか？ 

★ まちの中で・・・

- ・近所の人にあいさつ
- ・家のまわりの清掃
- ・子どもやお年寄りなどの見守り
- ・誰でも参加できるようなイベントづくり
- ・交流の場づくり
- ・マナーやルールを守る
- ・道路にゴミを捨てない など



★ 職場で・・・

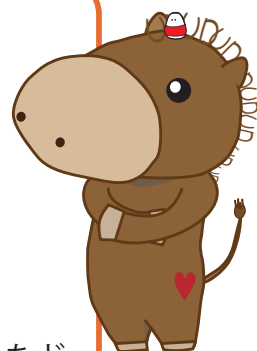
- ・働きやすい職場づくり
- ・従業員の意識や能力を高める
研修会などの実施 など

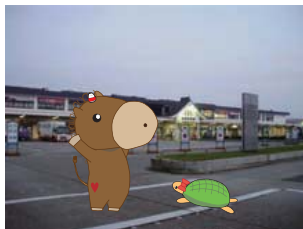
★ 家の中で・・・

- ・ユニバーサルデザインの製品の使用
- ・家を建てるときや修繕する場合に
段差のない床や手すりなどの設置
- ・危険なものがないかチェックする
- ・家族への思いやり など

★ サービス業や事業所では・・・

- ・お客様へのサービスの向上、心のこもったおもてなし
- ・お客様が利用しやすく、安全な施設や設備の整備
- ・誰にでも分かりやすい説明書やパンフレットの作成
- ・誰にでも分かりやすい案内表示
- ・お客様が知りたい情報の提供
- ・ユニバーサルデザイン製品の開発、利用、情報発信 など





つぎ
次のインタビューに行く人は、石崎さんと二瓶
さんだよ！とてもいいお話が聞けると思うよ。
たの
楽しみにしててね！



とくていひえいり
：この方は石崎さん。特定非営利
かつどうほうじん
活動法人ふれあいづスマイルと
だんたい しやう しや しえん かつ
いう団体で、障がい者支援の活
どう
動をしている方だよ。

石崎さん、こんにちは！

石崎：こんにちは。石崎です。

とくていひえいり
：ここでは、どのようなユニバー
サルデザインについて、活動さ
れているんですか？

石崎：ここは、余暇活動支援センター「ふらっと」といって、市の委託事業で障が
いをもっている方のためにイベントを開いたり、地域の方とのコミュニケー
ションをもてるような居場所の提供をしたりしています。また、地域の人に
障がいを理解してもらうための場所ということで活動しています。以前には
障がい者地域自立支援協議会というところで、大町通りを実際に歩いて不便
なところを見つけたりもしました。日々の生活の中からいろいろな意見を出
して、障がいのある方でも住みやすいまちを自目指して活動しています。

わたし
：私もまちを歩いていると、段差があっても苦勞しています・・・。

石崎：まちの段差をなくしたり、ということも大切だけれど、会津若松市に暮らし
ている障がい者が、障がいがあっても自分らしく、いきいき生きることがで
きるまちになってほしいです。もう少し障がい者の方々も一歩も二歩もで
ることが大切のように、障がいのない人も歩み寄っていただければ、ユニバー
サルデザインやバリアフリーという言葉もなくなるし、障がい者とか健常者
といった言葉もなくなり、同じ人であるという意識をしていただければとて
も住みやすい会津になるかと思います。



きちよう
：貴重なお話、ありがとうございました！





：この方々は特定非営利活動法人会津 NPO センターで、観光客の支援の活動をしている会津ユニバーサルデザインツアーセンターのみなさんだよ。今回は二瓶さんにお話を聞きするよ！

二瓶：こんにちは。二瓶です。

：こんにちは！ここでは、どのようなユニバーサルデザインの活動をされているんですか？

二瓶：私たちはユニバーサルデザインの考え方をもとに、会津へ観光にいらっしゃる方々のお手伝いをしています。障がいの有無にかかわらず、高齢者の方、小さなお子さんがいらっしゃる方々などの、“ちょっと困った”をお手伝いするという活動をしています。

：観光客の人は初めての土地で不安も多いですね。

二瓶さんは会津若松市がどのようなまちになってほしいと考えていますか？

二瓶：やはり会津というと観光地です。観光客の方に『会津に来てよかった』と思っていただきたいです。それは、有名な旧所や史跡を見ることだけではないと思います。これから、段差を取り除いたり、みんなが使いやすいデザインを作ったりすることはなかなか難しいです。でも、ちょっとしたお手伝いは市民のみなさんにも出来ると思います。道に迷っていたり、困っている人を見かけた時に、やさしく声をかけてあげてください。ユニバーサルデザインの考えをもっていれば、もっといろいろな人にやさしくできると思います。

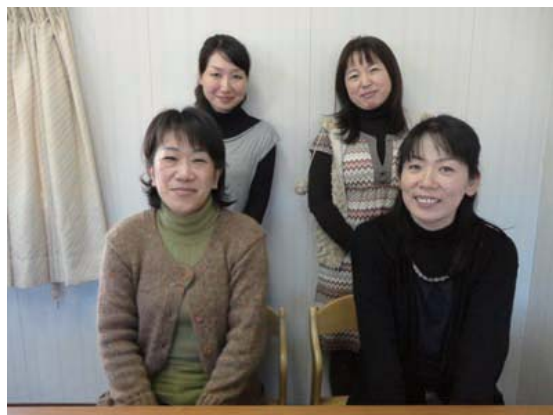
：ぼくもそう思います！会津若松市がハートであふれるまちになるといいな！

：みなさん、ありがとうございました！



旧所・史跡をバリアフリーにしたら・・・

もし観光地をバリアフリーにしたら、歴史的価値がなくなってしまう、という場合もあります。だから、段差がたくさんある歴史的な観光地では、人の手助けが必要となります。鶴ヶ城や飯盛山などで、困っている人を見つけたら声をかけてみましょう！



★手前右が二瓶郁さん

やさしいね！ユニバーサルデザインのまっちゃって

4. ユニバーサルデザインについてのお知らせ

ユニバーサルデザインについて、

もっと詳しく知りたい方は・・・

会津若松市ホームページ内の「ユニバーサルデザイン」のページをご覧ください。会津若松市の取り組みをはじめ、ユニバーサルデザインについてのさまざまな情報を掲載しています。

(市のホームページ)

会津若松市ユニバーサルデザイン

検索

(お問い合わせ先) 企画調整課 電話 0242-39-1405 FAX 0242-39-1400

会津若松市ユニバーサルデザイン推進プラン (平成 24 年度改訂版)

市では、ユニバーサルデザインの推進のため、各分野ごとに基本方針や重点施策、具体的な事業を盛り込んだ計画があります。

詳しい内容は、市のホームページをご覧ください。

また、プランの冊子をご希望の場合は、企画調整課へご連絡ください。

出前講座をご利用ください

市ではユニバーサルデザインの考え方や身の回りのユニバーサルデザインなどについて、市職員が出向き無料で講座を行う出前講座 (講座名：知ってますか？ユニバーサルデザイン) を実施しています。学校、会社、町内会、団体やサークルの研修会などで、お気軽にご利用ください。

(市のホームページ)

会津若松市生涯学習出前講座

検索

(お問い合わせ先)

生涯学習総合センター 電話 0242-22-4700 FAX 0242-22-4702

企画調整課 電話 0242-39-1405 FAX 0242-39-1400

会津若松市「福祉まっぷ」(平成 22 年 3 月作成)

障がいのある人や高齢者、子ども連れの人などがまちに出かける際に施設の整備内容について事前に調べられるよう、絵文字で分かりやすく表示している検索ページです。

(市のホームページ)

会津若松市福祉まっぷデータベース

検索

(お問い合わせ先) 社会福祉課 電話 0242-39-1241 FAX 0242-39-1430

※なお、県のホームページ“人にやさしいまちづくり「うつくしま、ふくしまマップ」”でも県内の施設の状況を検索できます。

(県のホームページ)

うつくしま、ふくしまマップ

検索

福島県のユニバーサルデザインの情報について

県の取り組みやお知らせ、各種資料などを掲載しています。

(県のホームページ)

ふくしまユニバーサルデザイン

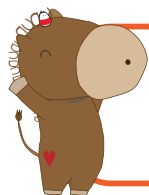
検索

(お問い合わせ先)

福島県 生活環境部 人権男女共生課

電話 024-521-7188 FAX 024-521-7887

ユニバーサルデザインは誰でも取り組むことができます。困っている人を見かけたら、一言声をかけてみませんか！ そのような一人ひとりの思いやりの心が、暮らしやすい、快適なまちをつくれます。



みんなで、はじめよう！
ユニバーサルデザインのまちづくり！



ユニバーサルデザインのこと
わかってもらえたかな？



うん！とっても良く分かった！
ユニバーサルデザインって
とってもステキだね！



会津若松市が誰にでもやさしくて、
ハートであふれているまちになってほしいな！

あっ・・・。

きゆう かいだん
急な階段・・・。
お
私では降りれないよ・・・。

だいじょうぶ
大丈夫！



ぼくが一緒に
いっしょ
降りてあげるから！！

ありがとう！
ゆにばくん！



ゆにばくんとかめちゃんの会津名所めぐり

鶴ヶ城

会津木綿

裏磐梯の
ごしきぬま
五色沼会津大学
短期大学部こんどう いさみ
近藤勇の
お墓

駅前

鶴ヶ城の
夜桜

さざえ堂

野口英世
青春広場での
イベント会津の
駄菓子屋さん

ゆにばくんに ☆ ☆ いろをつけよう！

ぼくにいろをつけてね！



ゆにばくんのプロフィール

- なまえ
ゆにばくん
- せいべつ
おとこのこ
- チャームポイント
おしりのハートマーク
- たからもの
あたまの上にのっている
おきあがりこぼし

発行日 平成24年3月

発行：会津若松市

編集：会津若松市企画政策部企画調整課

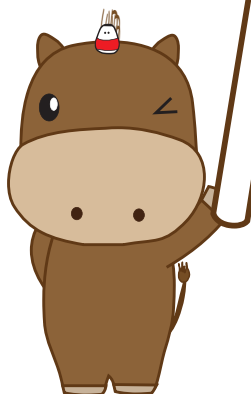
監修：柴崎恭秀

(会津大学短期大学部産業情報学科准教授)

編集・デザイン：榎本 瞳

(会津大学短期大学部産業情報学科デザイン情報コース)

協力：会津若松市UDワークショップのみなさん



またね！

〈会津若松市 企画政策部 企画調整課〉

〒965-8601

福島県会津若松市東栄町3番46号

電話：0242-39-1405 F A X：0242-39-1400

H P：http://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/

E-mail：kikaku@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp

